

平成20年(2008年)2月17日(日曜日)

鉚路発の技術に感銘

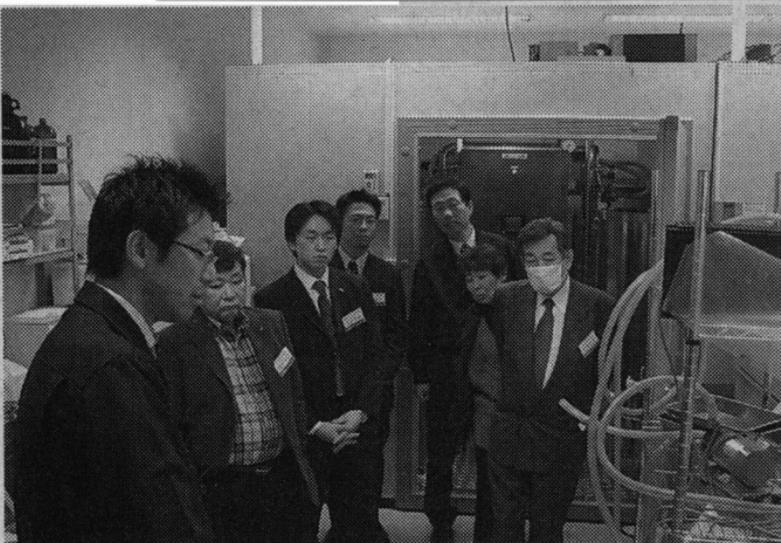
あすなるク

工藤 バイオマテックジャパン 社長招き例会

中小企業経営者の異業種交流団体鉚路あすなるクラブ(福田紀幸会長、会員49人)は14日、サケの頭の成分から化粧品などを製造する技術開発で注目を集める鉚路市のバイオマテックジャパンの工藤義昭社長を招き、2月例会を行った。

鉚路工業技術センター

で行われた月例会には35人の会員が参加。今まで処理に困っていた廃棄物からプロテオグリカンという有用な成分を大量生産するという画期的な技術について工藤社長から講義を受けた後、同センターで行っている研究を



プロテオグリカンの研究を視察する会員

視察。参加者は鉚路から神に感銘を受けていた。世界に発信する起業家精 (荒井純)